会議名	令和3年度 第4回 愛荘町の国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議結果(概要)
開催日時	令和4年3月8日(火) 午後7時30分～午後8時30分
開催場所	愛知川庁舎 3階 第一委員会室
出席者	被保険者代表 石沼林三郎委員、関 りん委員 保険医・薬剤師代表 森野尚子委員、上林俊明委員、武久典子委員 公益代表 夏原正仁委員、小杉朝栄委員、宇野久七郎委員
欠席者	なし
事務局	町長 有村国知 福祉政策監 森まゆみ 住民課課長 阪本 崇、係長 久保川美晴、主任 中島愛見 税務課課長 北村章夫、主査 西川弘樹 健康推進課課長 木村美紀、主査 畑あやの
傍聴者	0人
議 題	令和4年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算(案)について 愛荘町国民健康保険税条例の一部改正について 愛荘町国民健康保険加入者の現状について
審議内容	別紙のとおり
問い合わせ先	住民課 担当 久保川 連絡先 0749-42-7692

(開会)

1) 会長あいさつ

2) 町長あいさつ

3) 議事録署名委員の選出について

議長(会長)の指名により、関委員、上林委員に決定。

4) 令和4年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算(案)について

事務局説明の後、質疑・応答

- ・(委員) 令和6年度からの統一税率に向けて、どのぐらい税率が上昇する見込みですか。また、税率があがることによる、保険税の上昇に備えて基金を備えています。その基金額で足りるのでしょうか。
- ・(事務局) 税率の関係については難しいところがあります。令和6年度を目標にしていますが、県の説明では令和6年度以降の早い時期ということを示しています。令和6年度の統一は県下の状況を見ていると難しいのではないかと考えていますが、何年度になるのかは現時点で定かではありません。滋賀県の平均税率で愛荘町は低い位置にいます。税率が統一される際には、おそらく1%~2%程度は上昇するのではないかと考えています。その中でも医療費の動向があり、年々医療費は上昇しているため、その兼ね合いと税率がどうなっていくのか予測が難しくですが、現在の基金保有があれば、令和6年度以降の統一化にはある程度合わせていけると考えています。しかし、基金をどれだけ残していくのかという課題もあります。統一化の段階で、被保険者にどれだけ負担なく合わせていけるのかというところを見据えながら今後進めていきたいと考えています。

今年度末で2億円程度の基金となります。令和3年度中に2,000万円程度取り崩しをする予定をしていましたが、予想以上に税の収入があったということがあり、予想通り基金の取り崩しをすることができませんでした。県の統一化がいつ行われるのかを見据えてやっていく必要があります。予測が難しいところがあります。

- ・(委員) 統一時期が早く決まればよいが、遅くなると難しくなりますね。
- ・(事務局) これは決定事項等では全くありませんが、県下の状況をみると令和7、8年度の統一も厳しいかというのが現状だと思います。令和9年度に絶対統一されるのかというところとそういった保証もありません。令和10年度になることもあり得ます。どうしても県内の統一化をするには市町の状況を統一する必要があるため、県内の情報共有からしているところもありますので、なかなか予測が付きません。

基金を今後どのように利用していくのか、今の状況からは税率を

下げることしか考えられないかと思います。そうすると今後急激な上昇も予測されるため、非常に難しい状況だと考えています。

- ・(委員) 一般会計からの繰入はルール分だけですんでいます。以前はルール外で繰入していました。より健全な運営になってきたと思われま
- す。
- ・(事務局) 赤字補填はしていません。基金があるので赤字運営になるということはないという前提があるのですが、基金の運用について、どのように活用していくのか検討が必要だと考えています。
- ・(委員) 基金を使えば使うほど、統一化された際に、税率が上がるということになります。基金を何かに使っていかなければなりません。
- ・(事務局) 税率統一化までは、基金は税率調整のために活用できます。税への補填へ活用できます。統一後は、税への補填はできなくなります。
- ・(委員) 基金に関して、歯科医師国保等では年に1回健康に関する物品が送付されてきます。酸素を測るものや、万歩計等が送られてきます。今であればコロナ対策で、酸素飽和濃度測定できるものがあったもいいと思います。世帯数×1台という使い方ができるのであればそれもいいのではないのでしょうか。毎年でなくてもコロナ禍で必要なものを基金から崩せるのであればいいのかと思います。国民健康保険に加入者に還元するというところもあるのかという提案です。
- ・(事務局) 今後、来年度以降の活用についても検討していきたいと思います。
- ・(委員) グッズを配る目的で基金を積み立てていませんでした。しかし、今後運営協議会内で、協議し、必要だとすれば町へ働きかけていくが、積み立てる目的とは少し違っているため、今後こういった意見を聞かせて欲しいです。

色々ありますが、令和4年度の愛荘町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算については、このままで進めてもらいたいと思います。

- ・(委員) 異議なし。
- ・(委員) それでは、令和4年度の愛荘町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算(案)については、事務局案で進めてもらいます。審議事項は以上となります。つづきまして報告事項について事務局の説明をお願いします。

5) 愛荘町国民健康保険税条例の一部改正について

事務局説明の後、質疑・応答

(意見・質問なし)

6) 愛荘町国民健康保険加入者の現状について

事務局説明の後、質疑・応答

- ・(委員) 広報等の何か啓発活動はしているのでしょうか。
- ・(事務局) 図書館と連携して、健康に関する内容の啓発としてリーフレット等を用いてするとともに健康に関する図書を掲示し、健康づくりに興味をもってもらうことに取り組んでいます。
- ・(委員) 小さい子どもたちと一緒に何かするのもいいのではないのでしょうか。コロナにより在宅勤務等も増えているため、子どもたちからお父さんやおじいちゃん等に呼びかけてもらうのも良いのではないですか。大人に働きかけるだけでなく、そういうのも一つの方法かと思います。

(閉会)